



具体的な行動を確認

オリコンサルHD

全社一斉防災訓練

オリエンタルコンサルタンツホールディングスは、全国20カ所以上の拠点で、全従業員参加による「全社一斉防災訓練」を実施し、地域の災害復旧にいち早く対応するための

防災体制と災害発生時の具体的な行動を確認した。写真。今年、出社とテレワークのハイブリッド型勤務制度を基本とした事業実施体制下の訓練を目的に、平日昼間時の大規模地震発生という条件下、全拠点の被災を想定した訓練を実施した。

各拠点に現地災害対策本部を設置し、「従業員の安否確認」「初動対応における役割分担の明確化」「事業復旧時期の判断」「従業員の出社可能者の判断」など、初動対応の一連の流れを確認。本社にはグループ全体を統括するグループ災害対策統括本部を設置し、各社の災害対策委員会から報告される各種情報の対応・判断を訓練した。

従業員の安否確認では、時刻までに従業員約2950人の安否を確認できた。今後は訓練で洗い出された課題をさらなる改善に役立て、引き続き確実な事業継続に向けて行

動する考えだ。